

編集後記

編集委員を担当してから1年10ヶ月が過ぎ、任期満了まで残り2か月弱となりました。編集委員になって初めて学会誌が作られる手順やその大変さがよくわかりました。学会誌の記事提案ではいつも内容に困り、自分の研究内容以外にはほとんど知識がないことを認識しました。まだ最後の記事提案が残っていますので、学会員の皆様に興味を持ってもらえるような記事にしたいと思います。

この編集後記を執筆している時期は卒業や入学からひと月以上が経過しており、環境の変化に慣れたころと思います。私については、大学院時代の恩師が退職されて少しさみしく感じていました。その一方で私の娘が幼稚園の年少組に入園し、成長の速さに驚いているところです。最近になって仲の良い友達や甘えられる先生ができたようで、毎日ニコニコで通園するようになりました。私の

帰宅時には幼稚園での出来事を話してくれるので、私もニコニコです。ただ、娘にも卒業するものがあるようです。半年程度前までは自分の顔を分けてくれるキャラクターが好きで、テレビで見たり仙台にあるミュージアムにも行ったりしたのですが、最近はキラキラした女の子が出てくるアニメに興味を持ちつつあります。

研究面では、JT-60SA 統合試験運転時の壁洗浄を担当する機会に恵まれ、その成果を発表することもできました。私はこれまで壁洗浄についてはトカマク装置での実験経験はありましたが、JT-60SA で初めて本格的なトカマク実験を経験することができました。現在、JT-60SA は次の運転に向けて大規模な装置増強を行っています。次回の実験運転期間中も毎日ニコニコで出勤・実験できるように幅広い知識を身につけていきたいと考えています。

(福本正勝)

プラズマ・核融合学会 役員

会 長	安藤 晃				
副 会 長	上田良夫	花田磨砂也 (男女共同参画委員長)			
常務理事	市口勝治 (総務委員長)				
理 事	渥美寿雄 (企画展示検討委員長)		出射 浩 (編集委員長、支部・地区研究連絡会委員長)		
	井 通暁 (大勢持光一 (財務委員長))		大原 渡 (企画委員長)	金子俊郎 (年会運営委員長)	
	村上 泉 (推薦委員長:研究助成)		横峯健彦 (推薦委員長:学会賞)		
	居田克巳 (研究部会委員長)		兒玉了祐 (広報委員長)	白藤 立	
	仙波智行	田中康規	林 伸彦	藤田隆明	
監 事	前田達志	立松芳典			

プラズマ・核融合学会 領域長

基 礎 井 通暁(東大) 応 用 白藤 立(大阪公立大) 核融合プラズマ 林 伸彦(量研) 核融合炉工学 上田良夫(阪大)

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ: 出射 浩(九大) 副委員長: 村上 泉(核融合研)
エディタ: 稲垣 滋(京大), 古閑一憲(九大), 重森啓介(阪大), 高橋裕己(核融合研), 石澤明宏(京大), 大矢恭久(静岡大)
編集委員: 伊神弘恵(核融合研), 池田善久(愛媛大), 市原大輔(九工大), 宇藤裕康(量研), 岡本征晃(石川高専), 大宅 諒(九大), 恩地拓己(九大), 勝川行雄(国立天文台), 川手朋子(核融合研), 川面洋平(宇都宮大), 小島完興(量研), 小林達哉(核融合研), 佐々木渉太(東北大), 佐野孝好(阪大レーザー研), 神藤勝啓(原子力機構), 關 良輔(核融合研), 高橋宏幸(東北大), 竹崎太智(富山大), 田中 学(九大), 富田健太郎(北海道大), 中村 誠(Helical Fusion), 中野治久(核融合研), 針谷 達(岐阜大), 皇甫度均(筑波大), 福本正勝(量研), 古川武留(神戸大), 森田大樹(宇都宮大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第100巻第6号

編集・発行
〒464-0075 名古屋市中種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2024年(令和6年)6月25日
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485
E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: https://www.jspf.or.jp/ 定価1,430円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。